学校番号	1008

令和８年度　教養科

教科	教養	科目	(学)韓国・朝鮮語文化入門	単位数	２単位	年次	２・３年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・韓国・朝鮮語を通じて、隣国である韓国の言葉や文化に対する理解を深め、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度及び、情報や相手の考えなどを理解したり、自分の考えを表現したりするコミュニケーションの基本的な力を育む。
・外部から専門の先生がお越しいただきますので失礼が無いようにしてください。（教務部）

2　学習の到達目標

〇韓国・朝鮮語の基礎知識への理解を深めるとともに、これらの知識を用いて、簡単な文書の読解や作文に活用できる技能を身につけるようにする。
〇韓国・朝鮮語での簡単な日常会話を行うことのできる力を育み、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。
〇朝鮮半島の文化への理解を深め、主体的に韓国・朝鮮語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身につけることができる。	言語や芸術、食文化など様々な観点から韓国・朝鮮の文化を学び、グループワークや発表を通じて、調べたり学んだりしたことを自ら発表するプレゼンテーション力を身につけることができる。	グループワークを通して自主性、協調性、伝達力、意思決定力を身につけることができる。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	導入 1ハングルのしくみ 2ハングルの読み 簡単な文章の読解	1 オリエンテーション 2 ハングルの特徴 3 文字と発音1 4 文字と発音2 5 文字と発音3 6 文字と発音 1 にごる音 2 重母音① 3 重母音② 4 激音 5 濃音	a: ハングルの字形と発音について、基本的な知識を身に付けている。 b:状況に応じて正しくハングルを書いたり読んだりすることができる。 c: 授業に積極的に取り組み、参加し、適切な振り返りや質問を行うことができる。	小テスト 提出物	小テスト 発表 提出物	発表 提出物 観察
2学期	3 ハングルの文法	1 オリエンテーション 2 文字と発音 3 パッチム 4 パッチム 5 パッチム 6 疑問文 7 否定文 8 曜日、数字の読み方 9 買い物 10 単語の読み	a:ハングルの文法について、基本的な知識を身に付けている。 b:基本的な文型をもとに、自己に合わせた表現をすることができる。 c:韓国の文化について、積極的に調べたり考察したりして発表することができる。	小テスト 提出物	小テスト 発表 提出物	発表 提出物 観察
3学期	4 応用 年間学習のまとめ	1 オリエンテーション 2 趣味、食べ物 3 スポーツ、クラブ活動 4 学校行事、教室 5 服装、歌 6 総まとめ	a:日常的な話題について、基本的な使い方を理解し、適切な表現方法を身に付けている。 b:日常的な話題的な話題について、状況に応じた表現を行うことができる。 c:ハングルを使って積極的にコミュニケーションを取ろうとしている。文化の違いについて理解しようしている。	小テスト 提出物	小テスト 発表 提出物	発表 提出物 観察

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度